

テクノアディクションを呈する思春期症の 背景と治療のあり方

医療法人耕仁会 札幌太田病院

○川崎鉄也 小田島早苗 根本忠典 太田健介 太田耕平

【背景】

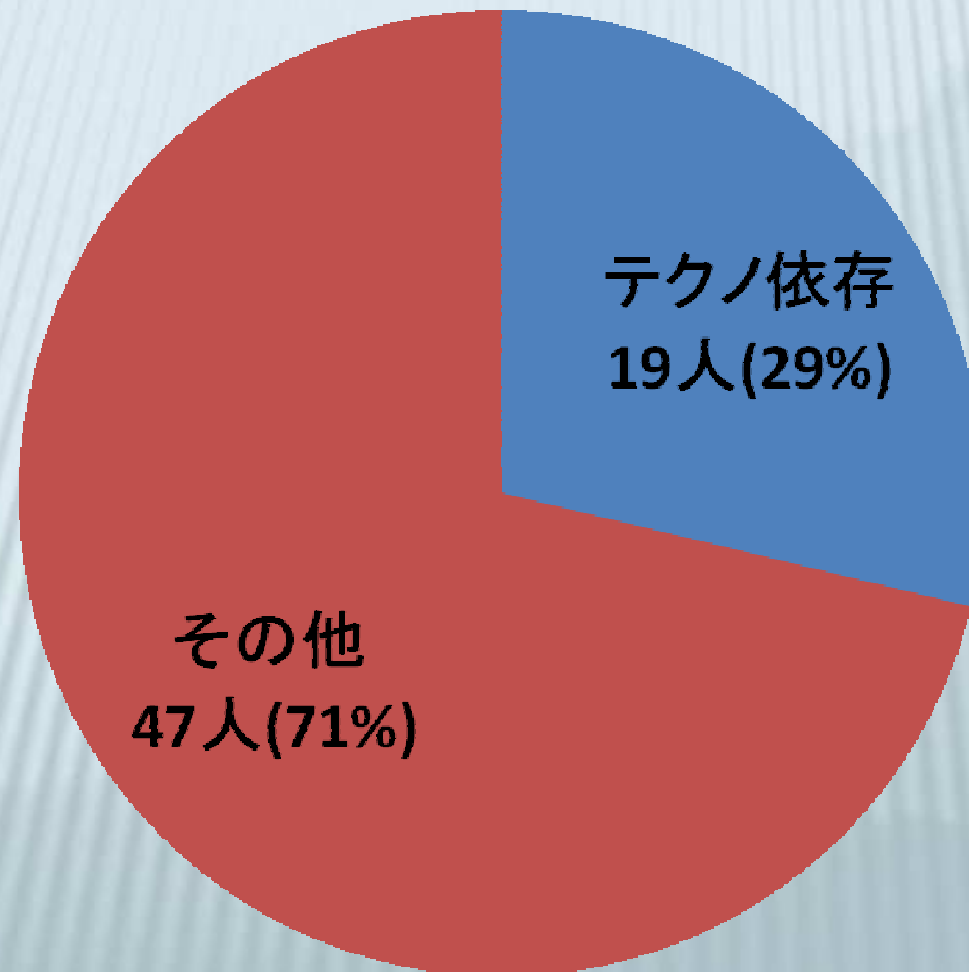
テクノアディクションとは...

コンピューターに没頭しすぎることで、
インターネットがないと不安に感じたり、
過剰な使用により生活への支障をきたすこと。

テクノアディクションの中高生は
全国で推計51万8千人に上ることが分かり、
パソコンやスマートフォン、ゲーム端末の爆発的な
普及が影響していると考えられている。

【背景】

平成25年度 札幌太田病院
思春期入院患者数 66人中



【目的】

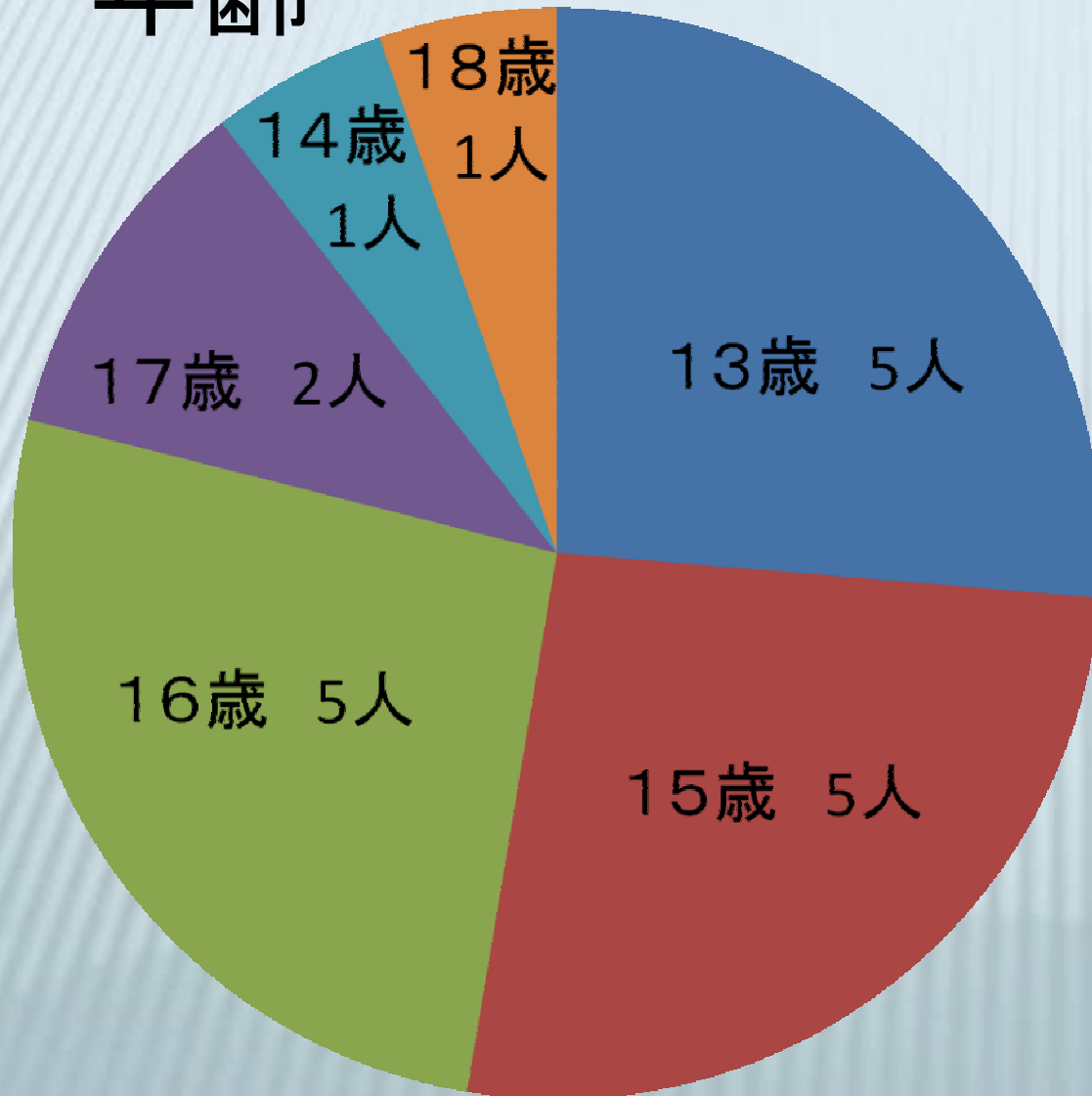
テクノアディクション症者の
背景と治療のあり方を明確にする。

【方法】

平成25年4月～平成26年3月に
当院に入院した13～19歳の思春期症例を
対象に、
個人特定できる情報は公表せず、後方視的
診療録調査及び聞き取り調査を実施。

【結果】

・年齢

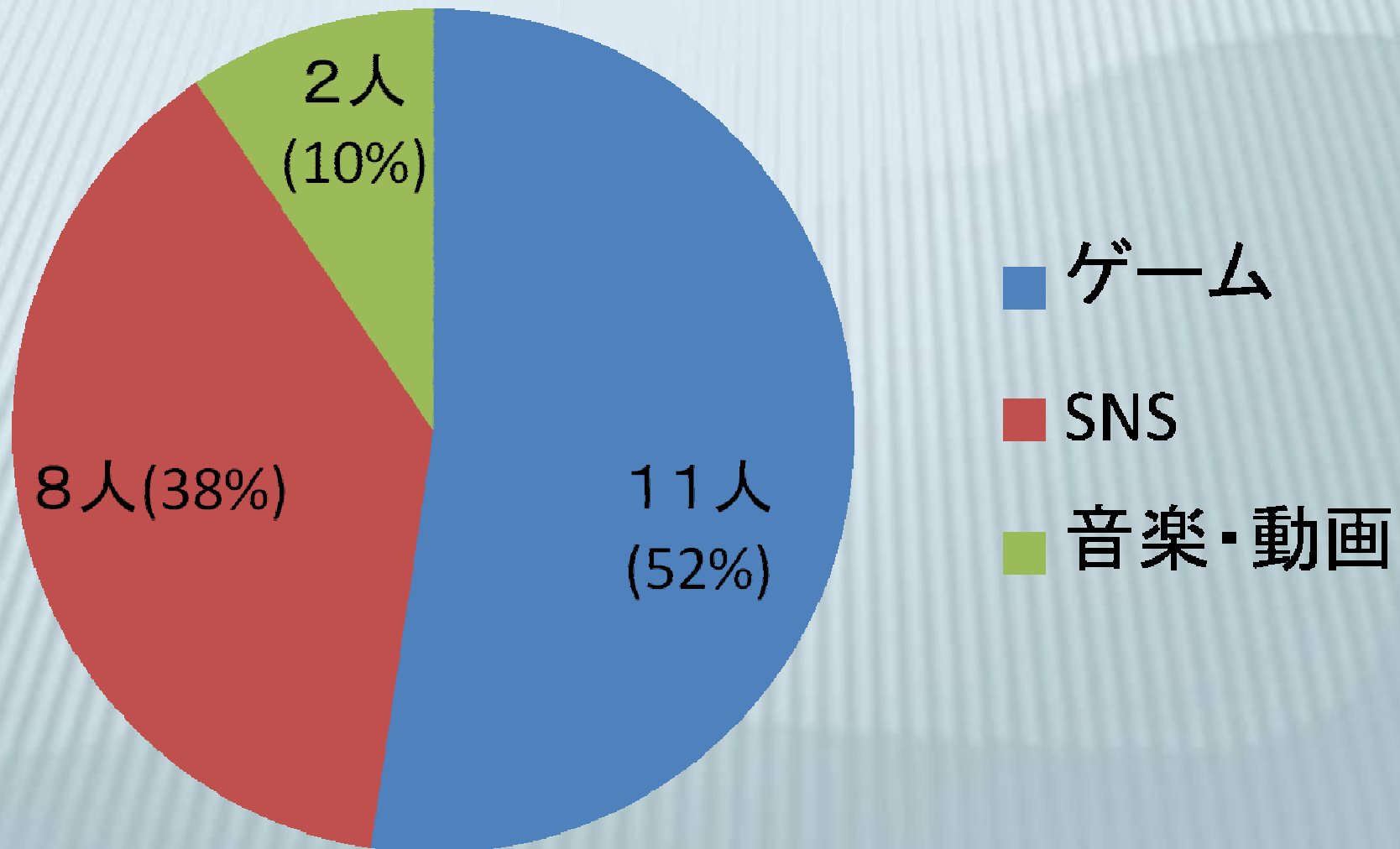


平均年齢
15歳

主訴

- ・昼夜逆転
- ・不登校
- ・家庭内暴力

【結果】 インターネット使用の主な項目



【結果】

インターネットの使用理由

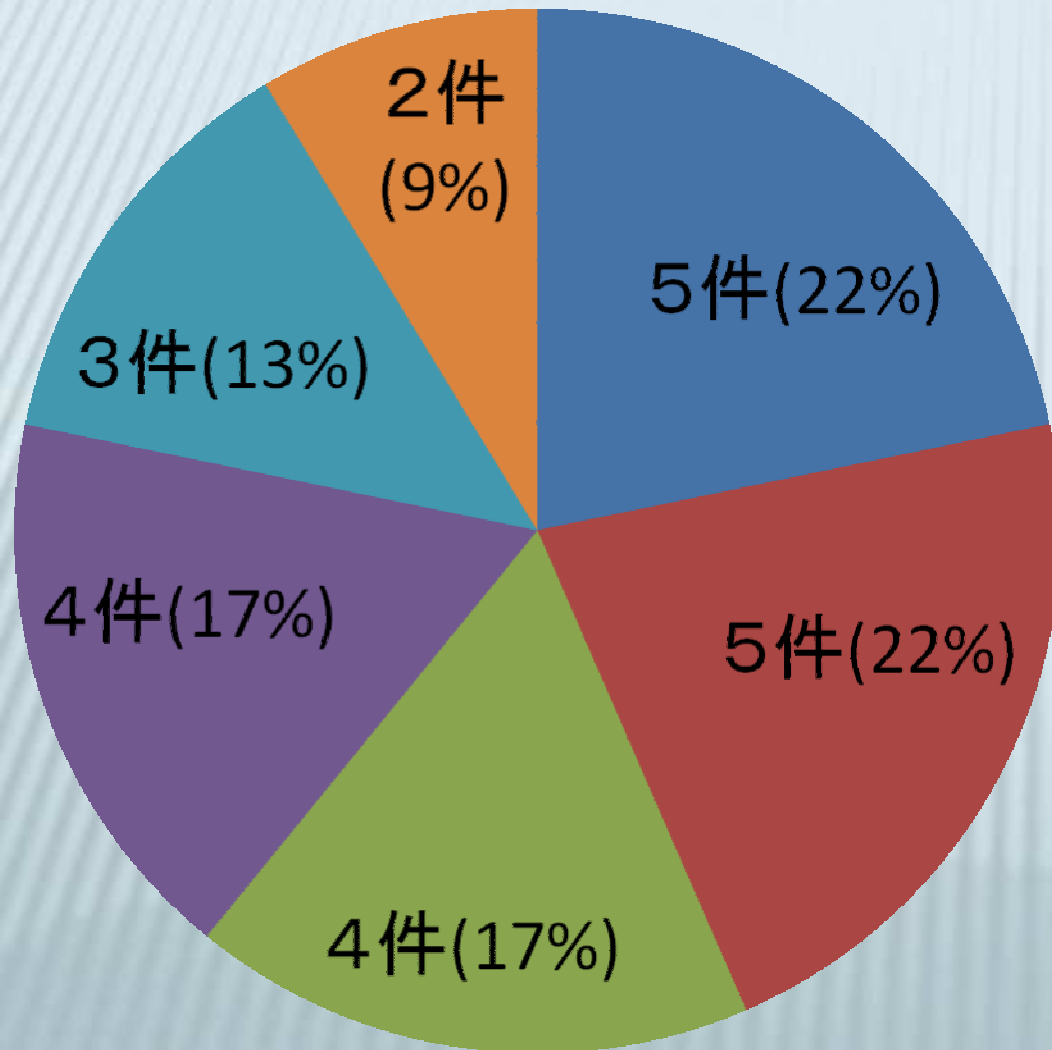
「何もすることがないから」
「現実では共通の趣味がある友達がいらないから」
「現実での出来事よりも楽しいから」



クラスメートがいても、友達はいない。
楽しみを共有できる人がいない。
インターネットには自分の居場所がある。

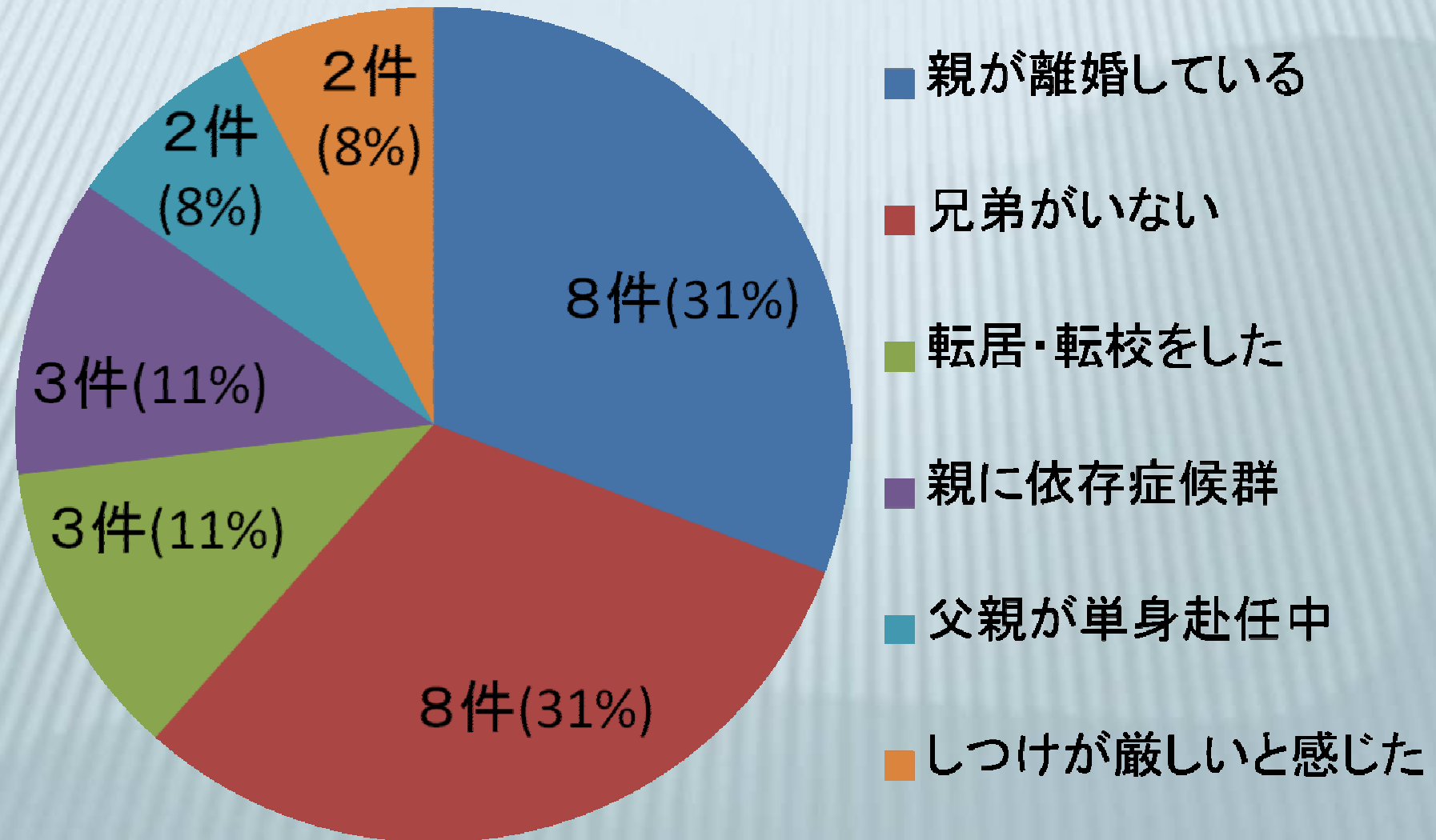


【結果】 不登校理由



- いじめを受けている
- クラスになじめない
- ネットで悪口を書かれた
- 頭痛・腹痛
- 勉強についていけない
- 友人・部活間トラブル

【結果】 家庭環境



【考察】



治療プログラムにより...

- ・生活リズムの改善
- ・生活の振り返り
- ・生きがいや、やりがいを得る

【考察】

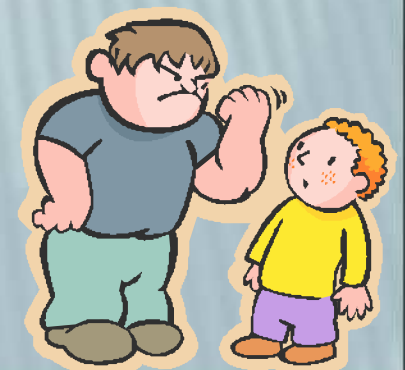
本人だけの問題？

実は環境に影響されていることが多い。

学校や家庭環境に問題はないか？

現実世界に居心地を悪く感じている原因は？

家族・学校の治療参加も必要。



【考察】

なによりも大切なのは子供への愛情。

2010年の世論調査では、
子供と向き合って親子の会話をする時間は
「15～30分未満」とする人が最も多い。

通信機器の発達も、
会話や触れあいの時間を少なくしている。
(同じ家にいながら、「ごはんだよ」
「お風呂に入りなさい」とメールでのやり取り)

【考察】

子供と過ごす時間や、
子供との会話を大切にする。
子供の悩みを一緒に解決する。



インターネットへの逃避から
現実へ直面化する勇気を養うことができる。

